

白石 正樹 名誉教授 略歴、及び研究業績

略 歴

一 学歴

- 1945年（昭和20）4月3日、北海道虻田郡京極村脇方にて出生。父・博、母・房子、6人兄弟（うち姉2人）の第4子。
- 1958年（昭和33）3月、新潟県中蒲原郡村松町立村松小学校を卒業。その間、父の転勤により脇方小学校1年間、函館市立弥生小学校4年間、新潟県五泉市立川東小学校等を転校。
- 1961年（昭和36）3月、新潟県村松町立愛宕中学校卒業。
- 1964年（昭和39）3月、新潟県立村松高等学校卒業。
- 1964年（昭和39）4月、早稲田大学第一政治経済学部政治学科に入学。
- 1968年（昭和43）3月、早稲田大学第一政治経済学部政治学科を卒業。
- 1968年（昭和43）4月、早稲田大学大学院政治学研究科修士課程に進学。大隈記念特別奨学金を授与される（2年間）。
- 1970年（昭和45）3月、同課程修了（政治学修士）。提出論文名「ルソーにおける自然の人間像と契約理論の相関性」。
- 1970年（昭和45）4月、早稲田大学大学院政治学研究科博士課程に進学。大隈記念特別奨学金を授与される（3年間）。
- 1973年（昭和48）3月、同課程修了。その間、学位取得候補者となる二外国語試験（英語、フランス語）に合格。
- 1986年（昭和61）5月、早稲田大学より博士号を授与される（政治学博士）。学位論文名『ルソーの政治哲学 — その体系的解釈』。

二 職歴

- 1971年（昭和46）4月、創価大学助手。
- 1973年（昭和48）4月、創価大学法学部専任講師に昇任。政治学、フランス語外書研究、政治学史、演習を担当。
- 1976年4月～6月、フランス、スイス在外研究（短期）。
- 1977年（昭和52）4月、創価大学法学部助教授に昇任。前記の諸科目のほか、

英語外書研究、日本政治思想史を担当。

1983年（昭和58）4月、創価大学法学部教授に昇任。前記の諸科目のほか、現代政治理論、政治学基礎演習を担当。

1984年（昭和59）4月、創価大学大学院法学研究科博士前期課程教授併任。政治学史特論を担当。

1986年（昭和61）4月、同課程の政治学史特論演習を担当。

1994年4月～1995年3月、フランス在外研究（長期）。パリ・ソルボンヌ大学(Paris IV)、及び学士院精神科学・政治学アカデミーにて。

1997年（平成9）4月、創価大学大学院法学研究科博士後期課程教授併任。政治学史特殊研究を担当。

2001年（平成13）4月、同課程の政治学史研究指導を担当。

2019年（平成31）3月、創価大学を定年退職し、名誉教授となる。

三 所属学会

日本政治学会（終身）

政治思想学会

日本公法学会

日本国際政治学会（終身）

早稲田政治経済学会

International Political Science Association

研究業績

一 著書・共著（単行本）

『ルソーの政治哲学 — その体系的解釈』上巻 自然・契約・主権、早稲田大学出版部、1983年

『ルソーの政治哲学 — その体系的解釈』下巻 政府・政策・宗教、早稲田大学出版部、1984年

『ルソー社会契約論入門』小笠原弘親・白石正樹・川合清隆著、有斐閣新書、1978年

- 『政治思想史講義』藤原保信・白石正樹・澁谷浩編、早稲田大学出版部、1991年、
「第一部 I 古代ギリシアの政治思想」を執筆
- 『社会契約説 — 近代民主主義思想の源流』飯坂良明・田中浩・藤原保信編、新
評論、1977年、「ルソーの人民主権論」を執筆
- 『啓蒙政治思想の展開』小笠原弘親・市川慎一編、成文堂、1984年、「ルソーの
政府理論」を執筆
- 『現代に語りかける政治思想史』芹沢功編、昭和堂、1987年、「8章 ボダン」
を執筆
- 『現代世界と国民国家の将来』田中浩編、御茶の水書房、1990年、「ボダン —
『歴史理解の方法』における主権概念」を執筆
- 『西洋政治思想史』I、藤原保信・飯島昇蔵編、新評論、1995年、「六章 マル
シリウス — 人的立法者の概念」を執筆
- 『政治と倫理のあいだ — 21世紀の規範理論に向けて』千葉眞他編、昭和堂、2001
年、「第八章 R. ポランにおける政治と倫理」を執筆

二 論文（紀要論文）

- 「構成原理としての社会契約説」、創価法学第1巻第2号、1972年3月
- 「社会契約説における抵抗権の根拠 — ホッブズ、ロックの場合」、創価法学第
2巻第2号、1972年10月
- 「ルソーにおける主権理論の諸前提」、創価法学第3巻第2-3号、1974年1月
- 「人民主権の論理」、創価法学第4巻第1号、1974年8月
- 「立法原理として的一般意志説」、創価法学第5巻第1-2号、1975年12月
- 「モンテスキューにおける法と政治」、『創価大学創立10周年記念論文集』、1980
年11月
- 「ルソーの統治観・政策観」、創価法学第12巻第1号、1982年8月
- 「ルソーの政体構造論」、創価法学第12巻第2号、1982年11月
- 「ソロンとアテナイ民主制」、『創価大学創立20周年記念論文集』、1990年11月
- 「クレイステネスによるアテナイの政治的再組織」、創価法学第21巻第2-3号、
1992年1月
- 「プラトンの「法律の国」」（一）、創価法学第22巻第1号、1992年9月

- 「プラトンの「法律の国」(二)、創価法学第22巻第3-4号、1993年9月
 「没落期ポリスの政治思想 — プラトンの『法律』をめぐって」、比較文化研究
 第11巻、1994年3月
 「ギリシア人の宗教観とポリス」、創価法学第28巻第1号、1998年12月
 「アッティカのデーモスの祭暦」、創価法学第28巻第2号、1999年3月
 「アテナイ・ポリスの祝祭」(一)、創価法学第29巻第1-2号、1999年12月
 「アテナイ・ポリスの祝祭」(二)、創価法学第29巻第3号、2000年3月
 「古代ギリシアにおける政治と宗教」、創価法学第48巻第3号、2019年3月

三 研究ノート

- 「モンテスキューのイギリス旅行」、『山岡通章先生御退職記念論集』山岡通章先生御退職記念論集刊行会編、1989年8月
 「倫理と政治 — R. ポランの政治哲学I」、創価法学第30巻第1号、2000年9月
 「国家理性 — R. ポランの政治哲学II」、創価法学第30巻第2-3号、2001年3月
 「正義と平等 — R. ポランの政治哲学III」、創価法学第31巻第1-2号、2001年11月
 「人間的正義 — R. ポランの政治哲学IV」、創価法学第31巻第3号、2002年3月
 「権威の状況 — R. ポランの政治哲学V」、創価法学第32巻第1-2号、2002年11月
 「権威の基礎 — R. ポランの政治哲学VI」、創価法学第32巻第3号、2003年3月
 「正統的権威 — R. ポランの政治哲学VII」、創価法学第33巻第1号、2003年9月
 「理論と実践 — R. ポランの政治哲学VIII」、創価法学第33巻第3号、2004年3月
 「実践の理論のために — R. ポランの政治哲学IX」、創価法学第34巻第1号、2004年9月
 「政治哲学の擁護 — R. ポランの政治哲学X」、創価法学第34巻第2号、2004年12月
 「自由の善用と悪用 — R. ポランの政治哲学XI」、創価法学第34巻第3号、2005年3月
 「自由の原理・独創性 — R. ポランの政治哲学XII」、創価法学第35巻第1号、

2005年9月

「自由の原理・一貫性と明瞭性 — R. ポランの政治哲学XIII」、創価法学第35巻第2号、2005年12月

「自由の原理・相互性 — R. ポランの政治哲学XIV」、創価法学第35巻第3号、2006年3月

「自由の意味 — R. ポランの政治哲学XV」、創価法学第36巻第1号、2006年9月

「自由主義について — R. ポランの政治哲学XVI」、創価法学第36巻第2号、2006年12月

「人権の哲学的概念 — R. ポランの政治哲学XVII」、創価法学第36巻第3号、2007年3月

「人間の権利 — R. ポランの政治哲学XVIII」、創価法学第37巻第1号、2007年9月

「市民の権利 — R. ポランの政治哲学XIX」、創価法学第37巻第2-3号、2008年3月

「現代の人権 — R. ポランの政治哲学XX」、創価法学第38巻第1号、2008年9月

「公私の観念 — R. ポランの政治哲学XXI」、創価法学第38巻第3号、2009年3月

「公的秩序 — R. ポランの政治哲学XXII」、創価法学第39巻第1号、2009年8月

「政治的義務 — R. ポランの政治哲学XXIII」、創価法学第39巻第3号、2010年3月

「政治的義務と文化的義務 — R. ポランの政治哲学XXIV」、創価法学第40巻第1号、2010年9月

「政治的義務の限界 — R. ポランの政治哲学XXV」、創価法学第40巻第3号、2011年3月

「市民的不服従 — R. ポランの政治哲学XXVI」、創価法学第41巻第1-2号、2011年11月

「教育について — R. ポランの政治哲学XXVII」、創価法学第41巻第3号、2012年3月

- 「政治と力 — R. ポランの政治哲学XXVIII」、創価法学第42巻第1-2号、2012年12月
- 「政治と嘘 — R. ポランの政治哲学XXIX」、創価法学第42巻第3号、2013年3月
- 「平等と自由・反目する姉妹 — R. ポランの政治哲学XXX」、創価法学第43巻第1号、2013年7月
- 「幸福の古典的観念 — R. ポランの政治哲学XXXI」、創価法学第43巻第2号、2013年12月
- 「幸福の近代的観念 — R. ポランの政治哲学XXXII」、創価法学第44巻第2号、2014年12月
- 「諸国民の存在 — R. ポランの政治哲学XXXIII」、創価法学第44巻第3号、2015年3月
- 「世界的な政治的秩序は存在しうるか — R. ポランの政治哲学XXXIV」、創価法学第45巻第1号、2015年7月
- 「時空の政治的価値 — R. ポランの政治哲学XXXV」、創価法学第45巻第2号、2015年12月
- 「政治体制と諸メレクラシー — R. ポランの政治哲学XXXVI」、創価法学第45巻第3号、2016年3月
- 「自由主義の諸相 — R. ポランの政治哲学XXXVII」、創価法学第46巻第1号、2016年7月
- 「社会的自由主義 — R. ポランの政治哲学XXXVIII」、創価法学第46巻第2-3号、2017年3月
- 「自由主義的権力の政治的基礎 — R. ポランの政治哲学XXXIX」、創価法学第47巻第1号、2017年9月
- 「自由主義的体制と事実上の諸権力 — R. ポランの政治哲学XL」、創価法学第47巻第2-3号、2017年12月
- 「自由主義国家 — R. ポランの政治哲学XLI」、創価法学第47巻第4号、2018年3月
- 「自由主義的人間 — R. ポランの政治哲学XLII」、創価法学第48巻第1号、2018年7月

「哲学と政治思想史 — R. ポランの政治哲学XLIII」、創価法学第48巻第2-3号、
2018年12月

四 翻訳・資料

プラムナッツ『近代政治思想の再検討』全5巻、早稲田大学出版部、1975年—
1978年、第I巻「ボダン」、第III巻「ルソー」を担当

ガフ「社会契約説序説」、創価法学第29巻第1-2号、1999年12月

ガフ「古代世界における社会契約」、創価法学第11巻第2号、1981年11月

ガフ「モナルコマキと統治契約」、創価法学第11巻第3-4号、1982年3月

ガフ「ルソー、フィヒテ、カント、ヘーゲル — 契約説の展開」、創価法学第12
巻第3-4号、1983年3月

ガフ「契約説の衰退 — ヒューム、ベンサム、バーク、ペーリ、ゴドウィン」、
創価法学第13巻第2号、1983年11月

ガフ「一九世紀における契約説 — 再生と残存」、創価法学第14巻第2号、1984
年12月

ガフ「アメリカにおける社会契約」、創価法学第15巻第2-3号、1986年1月

ガフ「近年における契約説 — ネットルシップ、E・バーカー」、創価法学第14
巻第3-4号、1985年3月

モンテスキュー「キケロ論」、創価法学第17巻第1号、1987年9月

モンテスキュー「ローマ人の宗教政策」、創価法学第17巻第2号、1987年12月

モンテスキュー「ゴシック様式について」、創価法学第18巻第4号、1989年3月

ハリントン「政治的格言集」、創価法学第17巻第3-4号、1988年3月

ポラン「社会契約説の哲学」、創価法学第29巻第3号、2000年3月

ロミイ「古典期アテナイにおける都市国家と宗教」、創価法学第48巻第3号、2019
年3月

五 書評・その他

小笠原弘親著『初期ルソーの政治思想』（御茶の水書房）の書評・「思考形成過
程を再現」、図書新聞、1979年12月1日

吉岡知哉著『ジャン・ジャック＝ルソー論』（東京大学出版会）の書評・「新し

- 「いタイプのルソー論」、週間読書人、1989年2月27日
- アラン・ブルーム著『アメリカン・マインドの終焉』（みすず書房）の書評・「ブルームの読書論」、SCL図書館情報 第4号、1989年7月
- 「自立した教養人・市民めざして」、法学部報 第5号、1991年4月
- 「ボンデザール付近の眺め」、法学部報 第9号、1995年4月
- 「藤原保信先生の思い出」、『藤原保信著作集』、新評論、[栞] No. 5、2005年11月